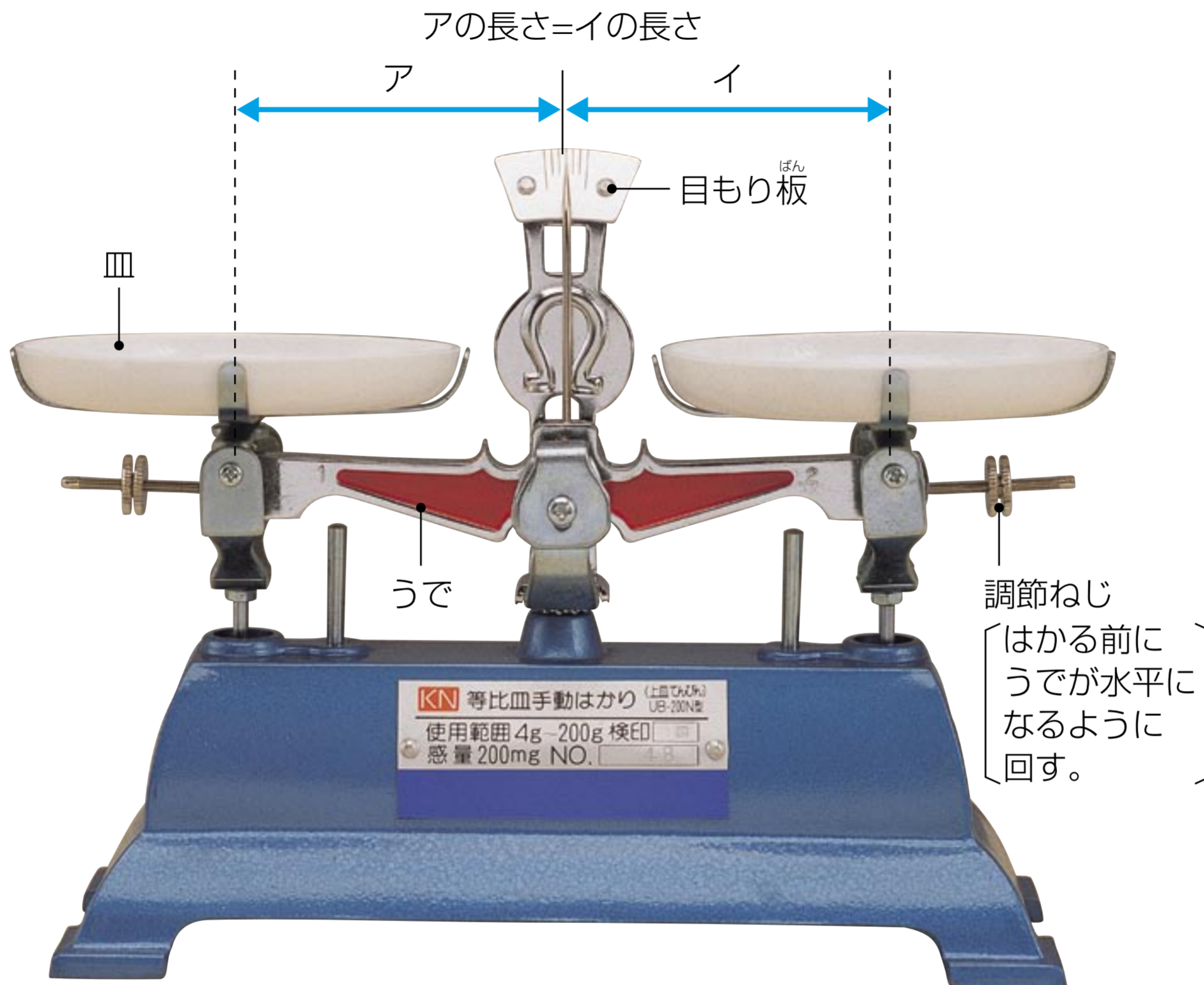
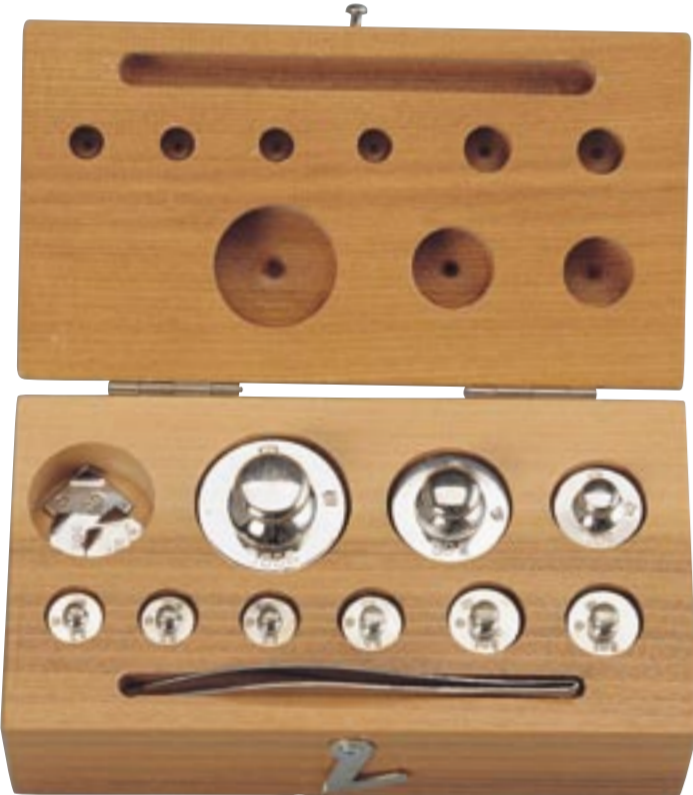


上皿てんびんの使い方

上皿てんびんは、^{ぶんどう}分銅を使って
ものの重さをはかる器具である。



分銅
重さが正確に作られている。



それぞれの皿に、はかりたいものや分銅をのせる。
うでが水平になったときに、分銅の重さから
はかりたいものの重さを正確に調べられる。

水50g を
はかりとる。



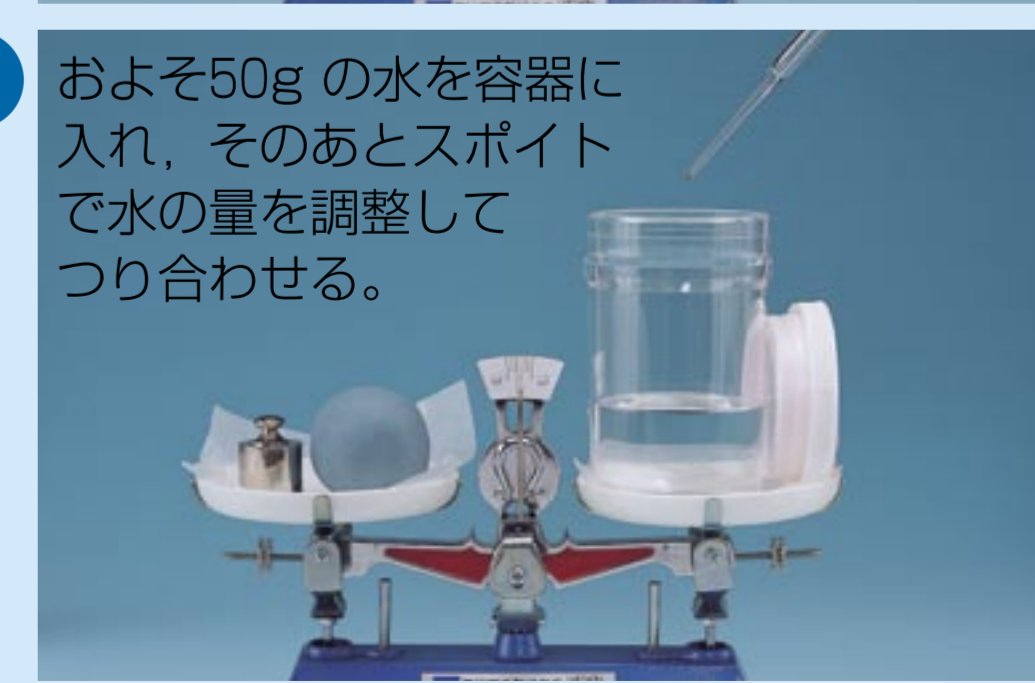
1 容器の重さはねん土の
重さでつり合わせる。



2 50g の分銅を
つけ加える。



3 およそ50g の水を容器に
入れ、そのあとスポイト
で水の量を調整して
つり合わせる。



食塩5g を
はかりとる。



はかりとりたいものの重さを
ふやしたり、へらしたりして、
つり合わせる。

ものの重さを
はかるとき。



- ㊦ 分銅のほうが重いときは、軽い分銅にとりかえる。
- ㊧ 分銅のほうが軽いときは、重い分銅にとりかえたり、分銅を加えたりする。